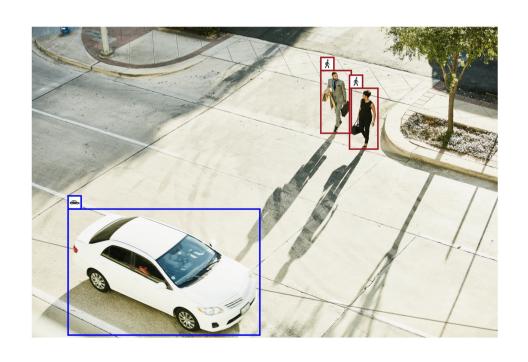


AXIS Object Analytics

実用的な洞察を提供するAIベースの分析機能スイート

このAIベースの分析機能スイートで、ビデオを有益で実用的な洞察に変えることができます。これにより、人、車両、車種を検知、分類、追跡、カウントすることができます。緊急行動のためのリアルタイムインテリジェンスを提供するため、発生する重要なイベントに集中することができます。また、ダッシュボードやスプレッドシートでデータを視覚化し、傾向やパターンに関する洞察を得ることもできます。さらに、1つのアプリケーションだけで、さまざまな検知シナリオを設定およびカスタマイズし、同時に実行することができます。これにより、セキュリティ、安全性、運用効率の両面において、多くのユースケースに対応することができます。

- > 人と車両を検知、分類、追跡、カウントする
- > 安全性、セキュリティ、運用効率のために
- > エッジで複数のシナリオを同時に実行する
- > フレキシブルで簡単な設定
- > 追加費用無し、事前インストール済み



AXIS Object Analytics

一般

代表的な使用事 定義したエリア内を移動したり、トリップワイヤーを横 例 切ったり、設定した時間、エリア内にとどまったりする 物体を検知します。

エリア内の物体、またはトリップワイヤーを横切る物体

をカウントします。

屋内と屋外の両方の利用に適しています。

対応デバイス

MLPU^aまたはDLPU^bと互換性があるAxisカメラ にプリインストールされています。完全なリストについては、*axis.com/products/axis-object*analytics/support#compatible-productsを参照

コンピューティ Edge ングプラット フォーム

設定

Webブラウザーから: Chrome™、Firefox®、またはEdge™ 英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ 言語 語、ベトナム語

機能 機能

個別に設定可能なトリガー条件を備えた最大10個のシナ

オプションの奥行き設定。

オブジェクトク ラス

MI.PU^a カメラ: 人、車両。 DLPU^b カメラ: 人、車両。車両タイプ: 車、バス、トラック、バイク (オートバイ、自転車) など。

シナリオ

エリア内の物体 範囲内の滞在時間 ライン横断 クロスラインカウント 範囲内の占有状態

シナリオは製品によって異なる場合があります。c

コントラストが不十分な場合、検知と分類のパフォーマ 制限 ンスに影響が牛じることがあります。

システムインテグレーション

アプリケーショ VAPIX®、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェンプログラミ ア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com*を参照) ングインター ONVIF® Profile M (仕様については*onvif.org*を参照)

フェース

イベント管理

カメラと統合することで、ビデオ管理システム (VMS) へのイベントストリーミング、サードパーティ製ソフトウェアへのカウントデータのアップロード、イベントアクション (外部出力の駆動、通知、エッジストレージなど) が可 能になります。

ONVIF®動体アラームイベント (参照: ONVIF Service Imaging

Specification)

メタデータオー トリガー条件をハイライト表示し、検知された物体の軌跡 バーレイ と色分けされた境界ボックスを追加します。クロスライン カウントとエリア内の占有状態については、物体のクラス とタイプでとのカウントを含む表が表示されます。d

a. MLPU = 機械学習処理ユニット b. DLPU = 深層字習処理ユニット c. 詳細については、axis.com/products/axis-object-analytics/support#com-patible-productsを参照してください d. メタデータオーバーレイは製品によって異なる場合があります。詳細 については、製品データシートを参照してください。